

審議会等の会議結果報告

1	会議名	平成29年度第7回津市健康づくり推進懇話会		
2	開催日時	平成30年2月15日(木) 午後2時から午後4時まで		
3	開催場所	津リージョンプラザ 2階第2会議室(津市西丸之内23番1号)		
4	出席者の氏名	(津市健康づくり推進懇話会委員)		
		岸畑安紀、中川信之、藤田創、川合利和、三木三貴、小林小代子、朝倉征子、宮下喜久子、篠澤君枝、土性時子、柿本誠重、宮下敦子、田代ひとみ、野口寛子、佐橋俊美(15名)		
		(アドバイザー)		
		三重県保健所	所長	中山治
		三重県津保健所	総務企画課	今矢やす子
		(事務局)		
		津市健康づくり課	保健指導担当副参事	栗本真弓
			保健指導担当副参事	梅林ひとみ
			保健指導担当主幹	落合加代
			保健指導担当副主幹	岡林洋子
			保健指導担当主査	鈴木香
	保健指導担当	大形レナ		
	管理担当	上村昌寛		
5	内容	(1) あいさつ (2) 津市第3次健康づくり計画の推進について ア 市長活動報告会(3月22日)に向けて ㊦ 事務局より報告 ㊧ グループ討議 ・ 2年間の活動で気付いたこと、感じたこと ・ 2年間の活動で発信できたこと ・ 市長活動報告会で市長に伝えたいこと イ ケーブルテレビ撮影 4月健康づくりタイム「津市健康づくり推進懇話会の活動紹介」 (3) その他連絡事項		
6	公開又は非公開	公開		
7	傍聴者の数	0人		
8	担当	津市健康福祉部健康づくり課管理担当 電話番号 059-229-3310 E-mail 229-3310@city.tsu.lg.jp		

## 1. あいさつ

### 【事務局】

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

定刻になりましたので、平成29年度第7回津市健康づくり推進懇話会を始めさせていただきます。

本日は今年度最後の懇話会となります。委員の皆様におかれましては日々お忙しい中お時間を取っていただき御出席いただいたことと思います。平成28年度・29年度の2年間、津市健康づくり推進懇話会の委員として、多大な御協力と御支援をいただきましたことを厚く御礼申し上げます。昨年度は、津市第2次健康づくり計画の評価、津市の健康課題の整理、具体的な取り組み内容の検討など、津市第3次健康づくり計画策定に向けた御検討を重ねていただき、無事に計画を完成することができました。

今年度は津市第3次健康づくり計画のスタートの年であり、市民の方が「こころ豊かに楽しく元気に暮らそう」の大目標の実現に向け、さらに強化分野として6年間で力を入れて取り組んでいく分野や強化する目標を決め、ターゲットである若い世代への取組などについて、3つのグループで活発な討議や意見交換を行っていただきました。また御意見をいただくだけではなく、健康まつりやレッツ津！健康づくり2017におきましても、懇話会委員として、また市民の目線から健康づくりの啓発を積極的に取り組んでいただきましたことを大変感謝いたしております。

会議としては本日が最後となりますが、委員の皆様の任期満了は5月となります。また任期満了となりましても、今後も健康づくりに関する御意見を頂戴したり、委員の皆様が御所属いただいている団体や地域へ今後も健康づくりを広めていただきたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

本日は、4月に放送を予定しています、ケーブルテレビ「健康づくりタイム」の収録、また「市長活動報告会」に向けた御意見を頂戴できればと考えています。

なお、本会議は、津市情報公開条例第23条の規定に基づき、公開の対象となるため、議事の内容につきまして録音をさせていただきます。また、内部資料とするため、会議の様子を撮影させていただきますので御了承ください。

では、岸畑会長より御挨拶をいただき、ここからの議事進行は、会長にお願いいたします。

#### **【岸畑会長】**

みなさんこんにちは。

本日は、懇話会委員として全体で集まる最終の第7回懇話会となります。

懇話会には、健康づくりを進めていくための課題や効果的な取組について協議し、課題の解決のために、他機関と連携を図りながら具体的な取組を進めるという進行管理の役割があります。

委員の皆様は、日頃から様々な分野で御活躍をされておられます。津市第3次健康づくり計画には、日頃の活動で感じておられる健康課題が反映されていますので、この懇話会では、健康課題、健康づくり計画の推進について意見し、横断的に取組を考えることができる場としていきたいと思っております。

それでは、本日の会議を始めます。

## **2. 津市第3次健康づくり計画の推進について**

---

### **(1) 市長活動報告会（3月22日）に向けて**

#### **【岸畑会長】**

それでは、市長活動報告会に向けてです。

3月22日（木）市長へ懇話会の活動報告会を予定しています。

懇話会で行った2年間の取組や私達委員の思い、今後の市民の方に向けた健康づくりの推進などについて報告したいと思います。

では、事務局より報告をお願いします。

#### **【事務局】**

お手元の資料1「津市健康づくり推進懇話会市長活動報告会スケジュール」をご覧ください。

3月22日（木）16時30分から30分間、秘書課応接室にて市長活動報告会を予定しています。御出席予定の方は、岸畑会長様、小林副会長様、各グループリーダー又はサブリーダー様です。健康づくり課からは、健康福祉部松岡理事、栗本所長、梅林副所長の出席です。

資料1、当日のスケジュールをご覧ください。

報告会は16時30分からですが、15時45分に集合していただき報告会の流れを確認後、秘書課に移動します。応接室入室後は名刺の交換、懇話会全体の報告を岸畑会長様から約5分程度お話しいただきます。その後、各グループから各2分程度報告いただき、最後に意見交換を行い終了という流れになります。当日の司会進行は小林副会長様にお願いさせていただきたいと思っております。

資料2を御覧ください。前回の懇話会で御意見をいただきました「津市健康づくり推進懇話会 平成29年度の活動報告」になります。こちらは市長活動報告会での提出資料となります。

各グループからの報告については、資料2のまとめと、この後グループ検討の内容から、報告をいただきます各リーダー又はサブリーダー様がまとめていただきますようお願いいたします。

この後のグループ討議について御説明します。

資料3をご覧ください。こちらの表は、平成28年度から29年度、懇話会として取組を行っていただきました「津市健康づくり推進懇話会 平成28・29年度活動の経過」となります。昨年度は第2次計画の評価から津市第3次健康づくり計画の策定、今年度は津市第3次計画の推進ということで、計14回の懇話会や「健康まつり」、「レッ津！健康づくり2017」で積極的に市民の健康づくりについて御討議いただき啓発を行っていただきました。働く世代や子育て世代など若い世代に向けての取組についても積極的に進めていただきました。また、健康づくり実践団体にお申込みいただいたり、関係のある企業や団体に声をかけていただき市に御紹介いただいたり、実践企業の取組を説明させていただく機会や健康教育をさせていただく場を作っていただいたり健康づくりを推進するための新たな体制作りにも多くの御協力いただきました。

2年間を振り返っていただき、「懇話会委員として2年間の活動で気付いたこと、感じたこと」、「2年間の活動で発信できたこと」、「市長活動報告会で市長に伝えたいこと」、以上の3つについて、グループでの討議をお願いします。

ケーブルテレビの撮影も同時に行いますので、各グループで進行をお願いします。撮影の際は、各グループの方にお声をかけさせていただきますので御協力をお願いいたします。ケーブルテレビの原稿につきましては、資料4を御確認ください。

### 【岸畑会長】

ありがとうございます。

それでは、グループ討議の用紙に沿って、各グループで進めていただきますようお願いいたします。ケーブルテレビの撮影も進めていきます。全体で討議するという形ではなく、ケーブルテレビの撮影を進めながら、討議を行っていきますので、各グループで行ってください。最後に発表を10分間取っておりますのでよろしくお願いします。

15時40分になりましたら、各グループからの発表をお願いします。

～グループ討議～

### 【岸畑会長】

時間になりましたので、順番にグループで出された意見の発表をお願いします。③、②、①の順番で行きたいと思っております。では③グループからお願いします。

### 【③グループ藤田委員】

生活習慣病・がんの③グループでございます。懇話会委員として2年間の活動で気付いたこと、感じたこと、また2年間の活動で発信できたことということで色々な御意見をいただいております。まず、たばこのことです。時代の流れにもよりますが、受動喫煙の防止や色々なたばこに対する意識が高まっていると感じております。また、③グループ内では喫煙者が実は2名おりました。1人は去年の10月にたばこをやめられたそうです。これは懇話会に所属している影響があったのではないかと思います。私に関してはまだやめられておりません。しかし、意識は高まっているということは自分でも感じております。あとたばこに関しては、自分の健康のみならず、家族のために健康を考えて禁煙される方も増えてきたのではないかと御意見が出ておりました。

また、生活習慣病を考えたときにメタボリックシンドロームの増加というのが男性の方に多い問題です。男性の方が気付くためにはどうしたらいいのだろうというお話がありました。やはり、自由に参加してくださいというイベントなどは、なかなか男性の方は参加しづらいという御意見がありました。例えば、お子さんと一緒に参加したり、あとは会社に所属している、消防団に所属している関係などで強制的に参加する場合は男性でも行けるのではないかと。こういったところを利用しながら男性にも色々なイベントに参加していただければという御意見が出ております。またそのつながりで、社長さん、会社のトップの方、津市で言えば市長などから強制的に健康に関することをしていただくというのが男性にとって無理矢理感がありますが、そういったことをやっていく中で自分で気付くことがあるのではと感じております。また、この間のレッ津！健康づくり2017で配布しておりましたトイレットペーパーが好評だったということもありまして、日々使うものとしてトイレットペーパーに限らず、タオルなどにも健康に関する情報を記入し配布するというのも推進していくいい方法ではないかという御意見も出ました。また、男性の方が気付くのは生活習慣病になるとどんな恐ろしいことが起こるのか見ると、男性は意外と怖がりな方が多いので、そういったものを見てやめておこうと思ったりするのではないかと思います。

あと、市長に伝えたいことは、健康への取り組みの中で、例えば生活習慣病予防のための特別週間というのを設定していただいたり、市役所の食堂でその週間は減塩メニューの提供をするなどいつものメニューとは違うものを提供していただいて、味はそこまで変わらないのか、などそういうふうに感じていただくと減塩の食生活を続けられると思っていただけるのではないかと思います。

また、例えば市役所でもたくさん部署がございます。健康づくりへの取組を部署対抗でしていただいて、優秀な健康づくりの対策をしていただいた部署には市長さんから表彰していただくのも一つかと思っております。

あとは都会ではよくある受動喫煙防止の条例などそういったことも津市でも検討していただければと思います。

また、飲食店などで喫煙できる店、禁煙のお店というのが外から分かりづらいというお話がありましたので、観光ガイドを紹介する際にここは完全禁煙、ここは喫煙できますというのをはっきり表示していただく、またはお店の入り口前に何か表示をしていただくことで、事前に分かるような色々なマップを作っていただくのも一つではないかという御意見が出ております。

#### **【岸畑会長】**

ありがとうございました。続きまして②グループお願いします。

## 【②グループ 佐橋委員】

運動の②グループです。2年間の活動で気付いたことですが、そもそも体を動かそうというのが大事なことは分かっているのですが、運動をするのが苦手という人もいますし、世代によって大事にする優先順位も違ってきます。働く世代と言っても本当に仕事の方に力を入れており、なかなか運動ができないのではないか、あるいは乳幼児、幼少期に運動が生活の中に入り込んでいない。例えば親子で一緒に道を歩くことやスーパーマーケット内を歩くというのも少ない中で、もう少し大きくなって、本当に運動に親しめるのだろうか。一方ではスポーツクラブやスポーツ少年団で特化した子どももいますし、人生を過ごしていく中でどういうふうに運動に接しているのか、はなから運動ができない人に職場で運動をしろと言われても本当に効果があるのだろうか。それでは、誰に向けて何をどうやって発信していたのかということも振り返りとしてありました。

2年間の活動で発信できたことは、大きなイベントや小さなイベント、あるいは皆様それぞれの職場で話をさせていただいたり、来ていただいた人にこつこつと運動の大切さを伝えていただいたりということです。

市長への活動報告として伝えたい事のキーワードとして「運育」という言葉が出ました。「薬育」という言葉もありまして薬やドラッグの怖さを小さいうちから教育しようという試みのことです。「運育」というのは運動の大切さ、体を動かすことの大切さというのを小さいうちから教育としてアプローチしていくということです。「運育」というキーワードとサオリーナを使つての「運育」というのを市長に考えていただけたらと思います。それには大人になって運動するためには、幼少期、青年期もそうですが、まちづくりが大事なわけで、ちょっと走りたい、ちょっと運動したいといっても運動ができる環境が周りにないということがありますので、運動をしたいと思ったときにできる環境、そういうまちづくりに取り組んでいただければ嬉しいと思います。

## 【岸畑会長】

ありがとうございました。では、①グループお願いします。

## 【①グループ 野口委員】

①グループでは本当にたくさんの御意見をいただきました。2年間の活動で気付いたこと感じた事につきましては、ここのメンバーは色々なところで活動されております。男性料理教室であったり、食改さんであったり、小学校の現場、保育園の現場、NPOの現場などそれぞれで、自分たちの向き合っている現状を本当に気軽に出し合える環境の中で、食生活や栄養のことについて考えることができたということが一番良かったことだと感じております。その中で、自分たち自身がまず、減塩の大切さや野菜をたっぷり摂ろうなどを自分たちの生活の中に入れていくことで、大切さは分かっていますがより身近になったということから、それをどう他の人に伝えていくかということも自分たちが学んでいったかと思えます。懇話会の委員になったことでそれができていました。まずは自分たちの家族から、その次は自分たちの向き合っている人たちへという形で伝えていっています。

2年間の活動で発信できたことは、赤ちゃん訪問の中で若いお母さんに対して自分たちが考えた事、「ちょっと野菜を摂らなければいけませんよ」、「おっぱい出すにはこうしたほうがいいですよ」というようなことをアドバイスできました。若い学生さんたちの場合、現場へ入って行って、朝食の大切さや食の大切さなどを話した時に、実際はほとんどの学生さんが朝食を食べずに授業に入っており、お腹の空いた状況の中で、これは小学生なども一緒なのですが、なかなか勉強、生活に打ち込めなかったりするもので、そのところをどうしていったらいいのかということのを少し感じてもらえたりしたことがあります。

ました。これは提案ですけれども、小学生には給食まで何もないので、朝ごはんを食べれていない子どもにも10時頃に食べ物が与えられるような時間、休み時間と同じような時間が設けることができたらいいと思います。ただ、若い世代や働く世代はまだまだ元気でいらっしゃるので、その元気をどう具体的に、今は元気であるが、こういうことをすることによって、その元気がどう続いていくかということを実示していくことの大切さがまだまだ課題であるということをお話しました。市長には朝ごはんを取っていない子どもたちに栄養、口にできるものを与えてあげるといったような時間が設けられたらということをお伝えしたいと思います。それから前にもお話ししましたが24日を津市の日として健康のことを考える日、減塩の日というような形で提案させていただきたいと思っています。若いお母さんやお父さんに伝えるという場をどのように作っていくかということをお話と一緒になって考えていただきたいと思います。

#### 【岸畑会長】

ありがとうございました。

グループ討議の内容を踏まえ、皆さんの健康づくりに対する思いや今後に向けての意見を市長に伝えたいと思います。

### 3. その他連絡事項

---

#### 【岸畑会長】

では、その他連絡事項を事務局からお願いします。

#### 【事務局】

本日はグループ討議、ケーブルテレビの撮影、お疲れ様でした。

ケーブルテレビにつきましては、少し先になりますが、4月11日～20日、津市行政情報番組「まるっと津ガイド」の「健康づくりタイム」での放送となります。インターネットで津市ホームページやYouTubeでも配信される予定ですので、ぜひこちらも御確認ください。

#### 【岸畑会長】

最後になりました。アドバイザーである中山所長に御意見を伺いたいと思います。よろしくお祈りします。

#### 【中山所長】

お疲れ様でした。来月市長さんとお話しされるということですが、私が思うのは、やはりこの場の雰囲気、私から見ると皆さん本当に楽しそうにこれまで進めてこられたので、その雰囲気を市長に感じてもらうということが一番大事なのではないかと思っています。というのは健康づくりということ、やはりこれは、最終的な目標でもありませんし、あくまでも豊かな人生を送るため、楽しい生活をするための手段です。それをあまり真剣に考え過ぎてとにかくそれを市長に伝えたい、あるいは、個別の具体的な課題について非常に深く掘り下げて、伝えたいということになるとどうかと思います。感じ方によっては健康のためなら死んでもいいという感じで話をされると市長もどうしていいかわからなくなると感じてもらいたい、感じてもらいたいというのが一番大事なのではないかと思っています。特に市長の場合は、市全体の色々な施策の最高責任者でもありますので、健康医療担当理事より広く、さらには財政的なところも考えて色々な

施策を考えなければならないのでそういうことも頭の隅に入れてもらった上で色々な提案をしていただければいいのかと思います。以上です。お疲れ様でした。

#### **【岸畑会長】**

ありがとうございました。

この2年間は、第2次計画から見えてきた課題の整理や津市第3次計画を市民に向けていかに推進していくかという点に深く関わっていただきありがとうございました。

次期の委員については、これからの決定となるようですが、今期で懇話会を離れる皆様も、引き続き委員になられる皆様も、健康づくり計画の大目標「こころ豊かに楽しく元気に暮らそう」を目指して所属いただく団体や地域で、市民の健康への意識が一層高まるような働きかけを進めていくと共に、自分自身も毎日を健康で過ごすことができるよう努めていきたいと思います。最後に皆様のおかげで2年間を無事に終わることができました。大変感謝しております。ではこれにて会議を終了したいと思います。

2年間お疲れ様でした。お気を付けてお帰りください。